

7. 魅力と活力にあふれる、にぎわいのまち

1. 産業振興による都市活力創出

1. 「としまビジサポセミナー」開催状況

28年度は、インバウンド対策や海外展開に関するセミナーも行った。29年度は最近問題となっている事業承継等について取り上げた。30年度は近年注目されている「副業」をテーマとしたセミナーを開催した。令和元年度は、売上拡大関連セミナー等の開催に加え、外国人旅行者のおもてなしをテーマとするなど、ニーズ(オリパラ関連)に応じたテーマとした。令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で事業活動に影響を受けている事業者向けの売上拡大や企業強靱化をテーマとした。

【としまビジネスサポートセンター(としまビジサポ)とは】
 これまでの中小企業相談室をリニューアルし、相談・支援機能を強化したビジネスサポートセンターとして、平成22年4月に「としまビジネスサポートセンター」を設立。当センターでは、地元金融機関や産業団体など、関連機関が一体となり、新しい協働のカタチをとりながら、資金サポートから経営サポートまでワンストップサービスで対応し、中小企業を支援している。

○サポート内容

①資金サポート
 融資のあっせん、利子の補給、保証料補助、セーフティネット認定を行う。また、補助金により事業活動をサポートする。〈金融相談員〉

②起業・創業サポート
 これから事業を立ち上げる方へのサポートを中心に、資金、事業計画、諸届け等の相談を受け付ける。〈創業相談員〉

③売上拡大サポート
 中小事業者の課題解決に向けて、具体的な提案と売上拡大への支援を行う。〈ビジネスコーディネーター〉

④労務サポート
 企業の雇用に関する悩みやトラブルについての相談を受け付ける。〈社会保険労務士〉

⑤税務サポート
 事業計画や事業承継、税務・会計などの相談を受け付ける。〈税理士〉

⑥中小企業支援イベント
 ビジネスの最新情報を提供するセミナー、新規販路開拓のための商談会、製品・技術PRのための展示会を開催する。

としまビジサポセミナー開催実績

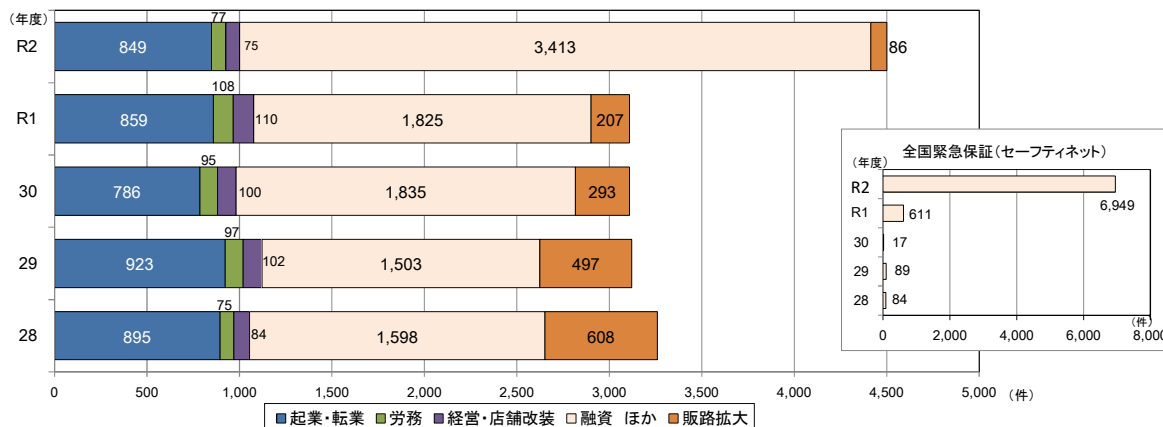
年度	回	タイトル	テーマ	参加者数
28	第1回	インバウンド対策～外国人観光客に対する接客応対術～	インバウンド対策	39名
	第2回	カリスマ起業支援家が教える起業成功の秘訣	起業・売上向上	31名
	第3回	プロが教える外食トレンドと年末商戦を勝ち抜くための販売促進術	売上向上	20名
	第4回	現地駐在員が教える中国ビジネス最新情報	海外展開	20名
	第5回	ネットショップ運営で成功するためのノウハウ	EC・売上向上	62名
29	第1回	人材確保と定着化	人材確保	16名
	第2回	小出流！売れる商品・サービスのつくり方	起業・売上向上	49名
	第3回	”わたし”の起業を実現！～失敗しない創業計画の立て方教えます～	女性起業家支援	21名
	第4回	非上場株式の評価方法改正に伴うこれからの事業承継	事業承継	22名
	第5回	SNSをフル活用！ お金をかけずに販売促進	売上拡大	55名
30	第1回	飲食業の方必見！人口減少時代の胃袋&人材争奪戦を勝ち抜く方法	人材確保	17名
	第2回	小出流！売れる商品・サービスのつくり方	起業・売上拡大	40名
	第3回	副業を独立の布石に～アンケート結果からみる副業起業の実態～	副業起業	30名
	第4回	ネット活用による販路拡大	売上拡大	31名
R1	第1回	知恵を使い、強みを生かす、ビジネスチャンスのつかみ方【売上げを伸ばす方法】	起業・売上拡大	51名
	第2回	外国人旅行者おもてなしセミナー基本編	売上拡大	9名
	第3回	飲食店経営者のための集客アップセミナー	売上拡大	12名
	第4回	「技能実習制度」を利用した外国人材の雇用・活用セミナー	人材確保	16名
	第5回	今すぐすべきインターネット活用術	売上拡大・販路拡大	23名
R2	第1回	(中止)知恵を使い、強みを生かす、ビジネスチャンスのつかみ方【売上げを伸ばす方法】	起業・売上拡大	中止
	第2回	コロナ禍における飲食店経営者向けの集客・売上・利益アップセミナー【コロナに立ち向かう対策事例を交えて】	売上拡大	16名
	その他	従業員の安全・顧客の信用を守る企業を目指そう【事業継続力強化計画】	企業強靱化	25名

2. としまビジネスサポートセンター窓口相談件数の推移

平成 22 年度、民間金融機関や産業団体等との連携による「としまビジネスサポートセンター」を開設し、起業・創業サポートから販路拡大サポートまで、多様な相談に各種専門相談員がワンストップサービスで対応している。令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、緊急融資制度や補助金等、資金繰りに関する相談が多く寄せられた。

注：平成 30 年度に販路拡大の来場件数カウント方法の見直しを実施したため減少している。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、全国緊急保証(セーフティネット)の件数が急増している。

としまビジネスサポートセンター 窓口相談件数の推移



出典：生活産業課作成資料

3. としまビジネスサポートセンターの来場件数（融資以外）の推移

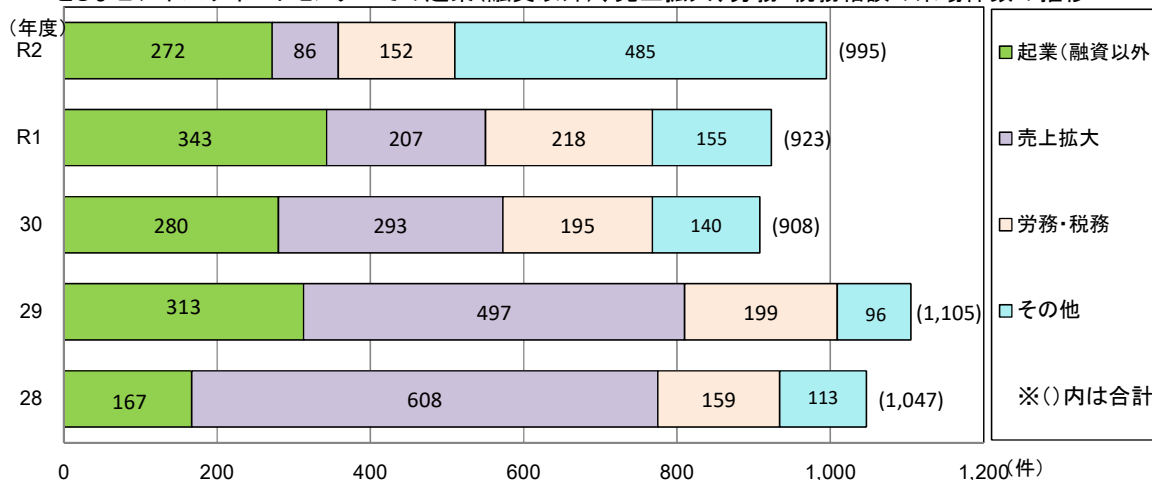
平成 22 年度、民間金融機関や産業団体等との連携による「としまビジネスサポートセンター」を開設し、起業・創業サポートから販路拡大サポートまで多様な相談に各種専門相談員が、ワンストップサービスで対応している

としまビジサポの来場件数は開設以来増加傾向にある。(平成 30 年度に売上拡大の来場件数カウント方法の見直しを実施したため減少に転じている。)

また、ビジサポが「産業競争力強化法」による「創業支援事業」第一次の認定を受けたことにより、起業に関する相談が増加傾向にあり、29 年度は 313 件、30 年度は 280 件、そして令和元年度は 343 件と引き続き起業に関する多くの相談を受けている。

令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上拡大相談を一時休止したため減少に転じているが、代わりにその他のコロナ関連支援策の相談が増大した。

としまビジネスサポートセンターでの起業(融資以外)、売上拡大、労務・税務相談の来場件数の推移



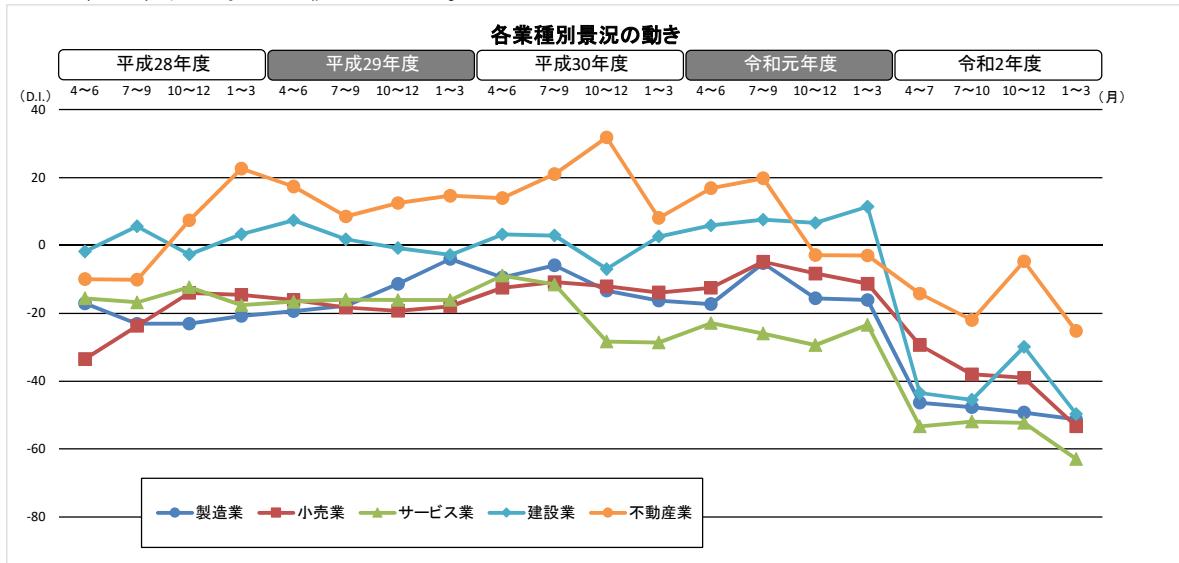
出典：生活産業課作成資料

【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

指標名	平成26年度 (現状)	令和2年度 (前期目標)	令和7年度 (後期目標)
としまビジネスサポートセンターでの起業(融資以外)、売上拡大、労務・税務相談の来場件数	865件	1,000件	1,150件

4. 豊島の景況

新型コロナウイルスの影響により、全ての業種で悪化している。一時、不動産業や建設業において持ち直す傾向も見られたが、緊急事態宣言の再発出に伴い再び悪化し、低迷状態が続いている。

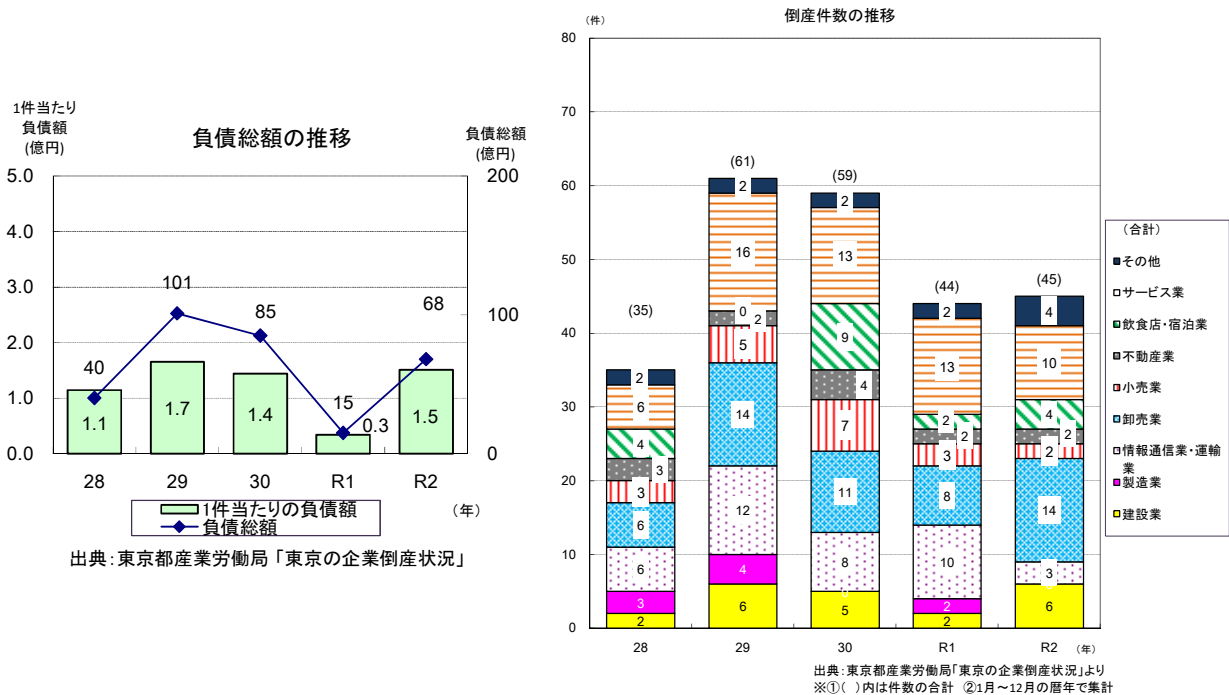


出典:生活産業課作成「豊島区 中小企業の景況」

【D.I.(Diffusion ディフュージョン Index インデックスの略)とは】
 D.I.(ディーアイ)は、増加(または「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(または「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものである。
 ※平成25年度から建設・不動産業数値を別々に表している。

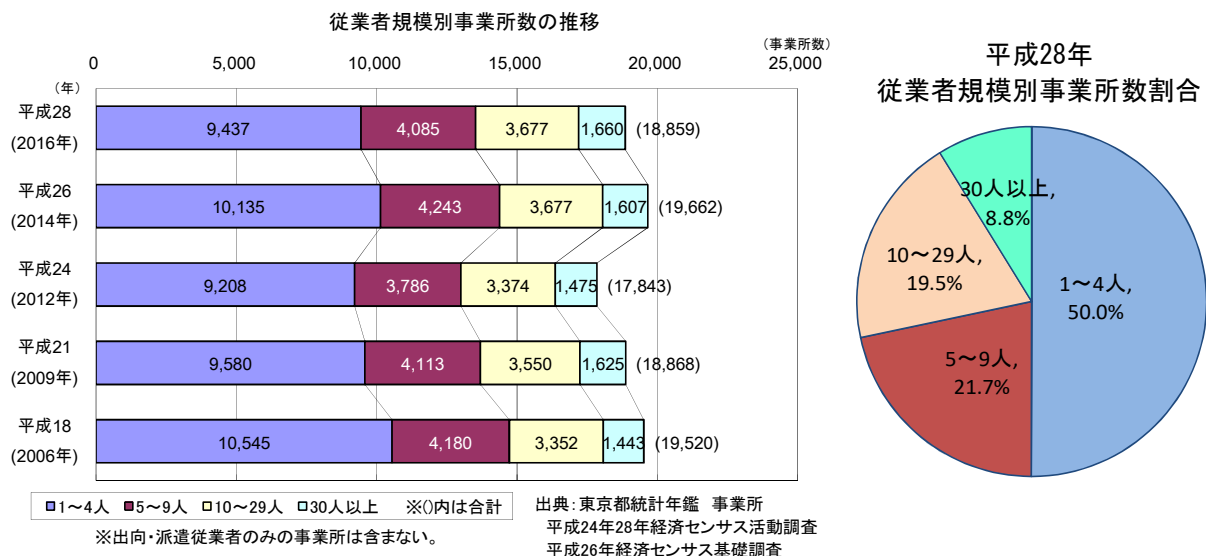
5. 企業倒産状況

令和2年の倒産件数は、前年とほぼ変わらなかったが、負債総額および1件当たりの負債額も増加し、1件当たりの負債額は1.5億円と大幅に増加した。



6. 従業者規模別事業所数の推移

事業所数については、全体として減少した。構成比については、「1～4人」が最も多く（構成比50%）、次いで「5～9人」（同21.7%）、「10～29人」（同19.5%）と続いており、9人以下の規模の事業所で全体の71.7%を占めている。

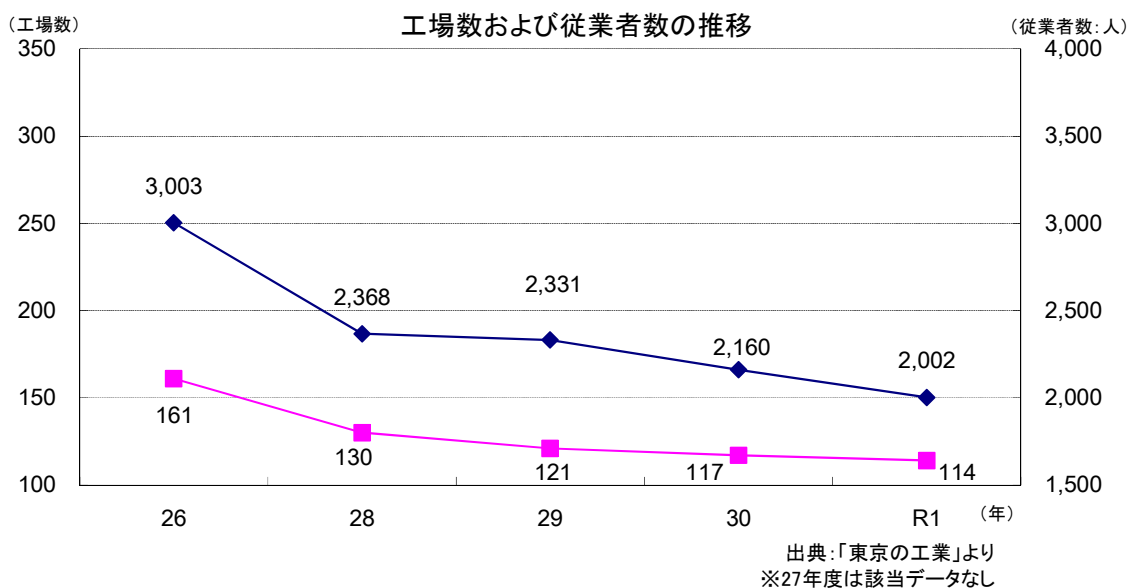


【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

指標名	平成26年度 〈現状〉	令和2年度 〈前期目標〉	令和7年度 〈後期目標〉
区内事業所数	19,782	20,300	21,000

7. 工場数および従業者数の推移（従業員4人以上）

前年に比べて工場数は3所、従業員数は158人減少し、近年は減少傾向が続いている。また、平成10年のピーク時と比較すると、事業所数17.4%、従業員数22.9%といずれも1/4以下に減少している。

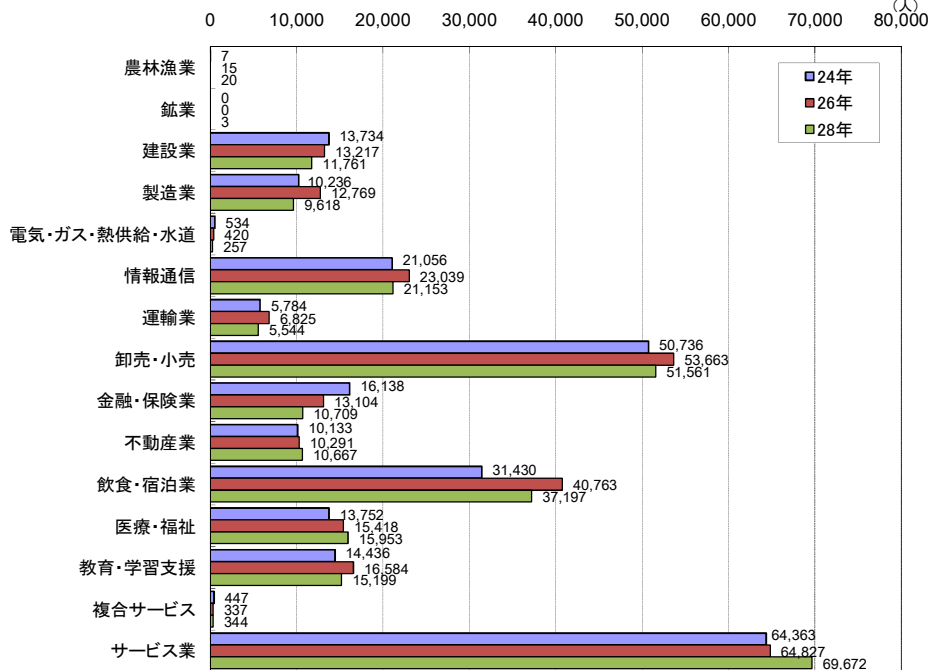


8. 業種別事業所数・従業者数の推移

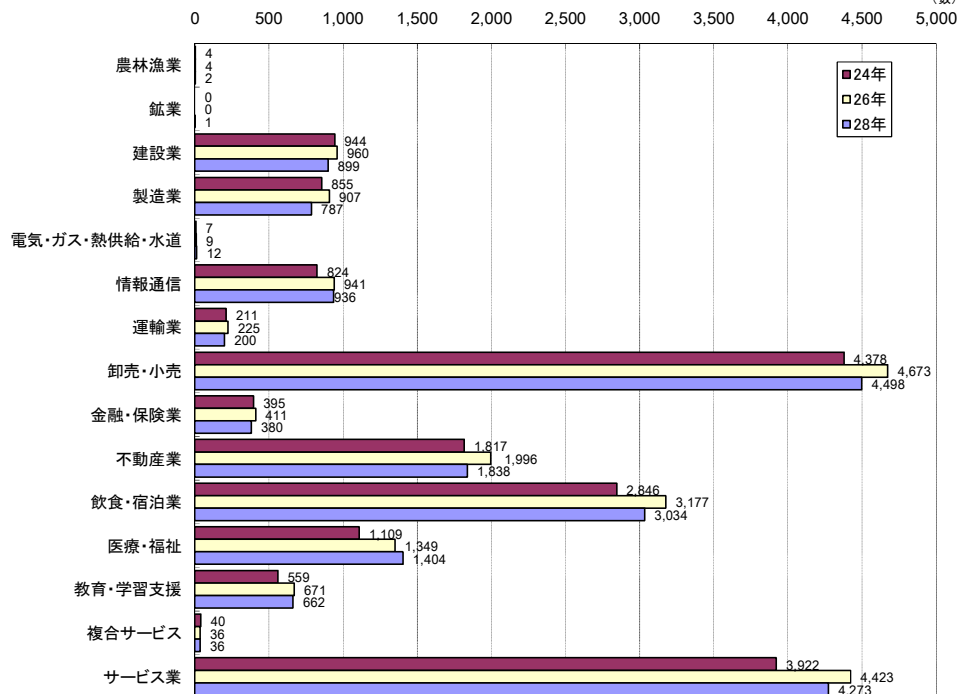
従業者数については、「サービス業」が一番多く、次いで「卸売・小売」、「飲食・宿泊業」と続く。事業所数については、「卸売・小売」が一番多く、次いで「サービス業」、「飲食・宿泊業」と続く。

このことから、豊島区内事業所の業種の特徴として「卸売・小売」「飲食・宿泊業」「サービス業」の占める割合が特出して高いことが分かる。

①業種別従業者数の推移



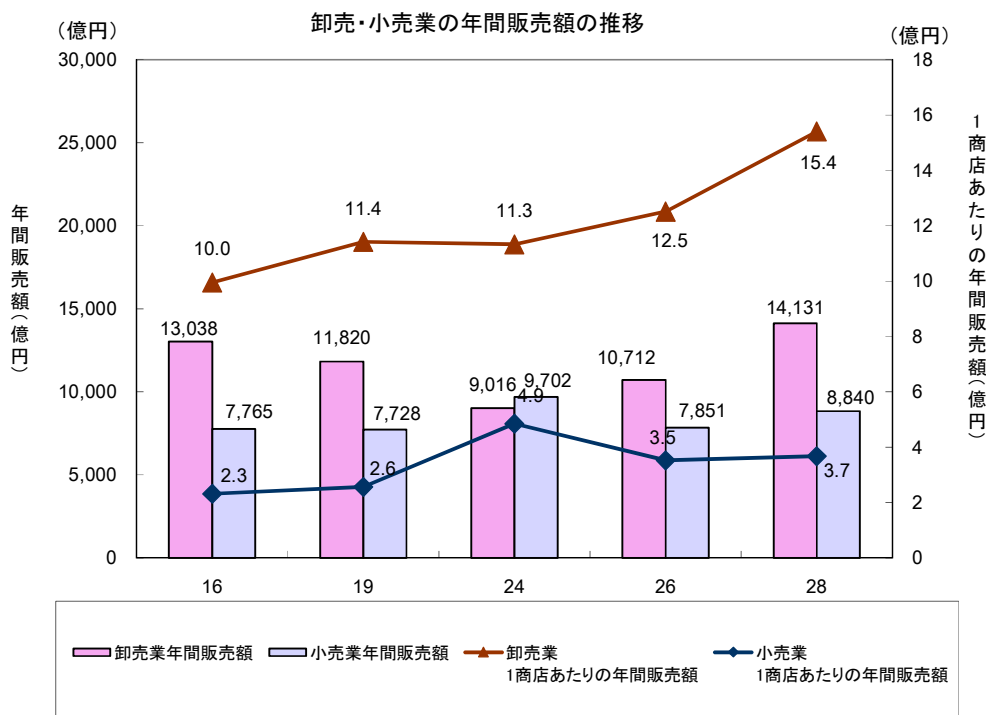
②業種別事業所数の推移



出典：総務省統計局 平成24年：経済センサス活動調査 参考表(町丁・大字別集計)第1表 平成26年：経済センサス基礎調査(町丁・大字別集計)第1表
平成28年：経済センサス活動調査 参考表(町丁・大字別集計)第1表

9. 卸売・小売業の年間販売額の推移

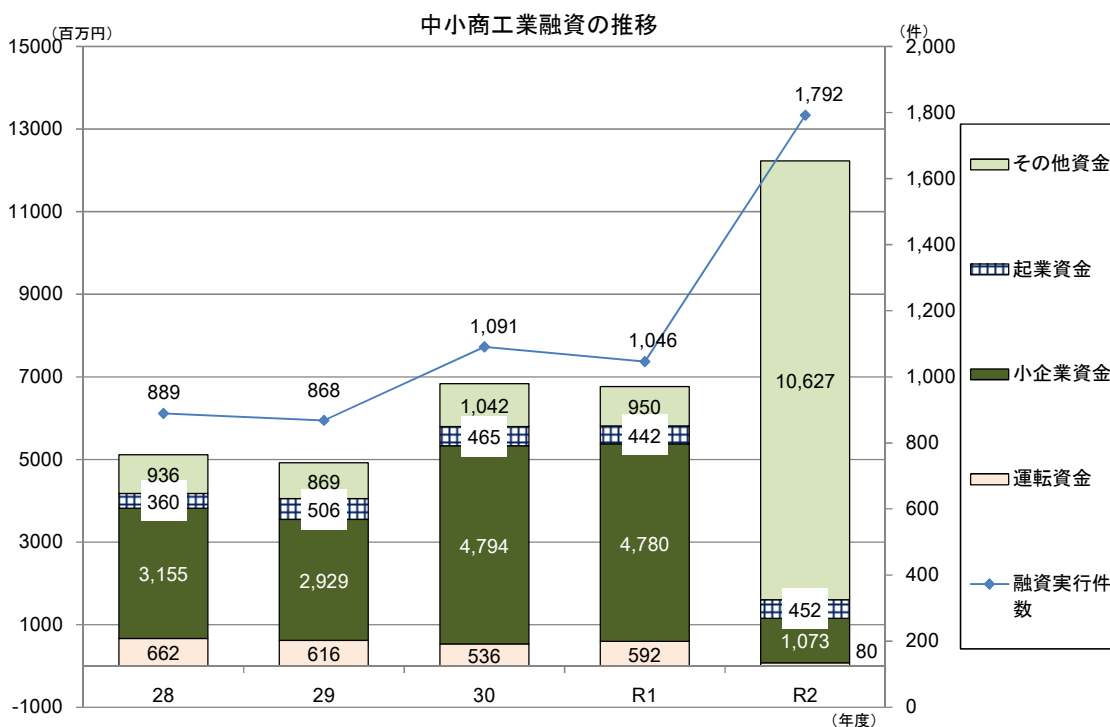
卸売業・小売業いずれも、平成26年比で「年間販売額」及び「1商店あたりの年間販売額」共に増加している。



出典:「商業統計調査報告」より

10. 中小商工業融資の状況

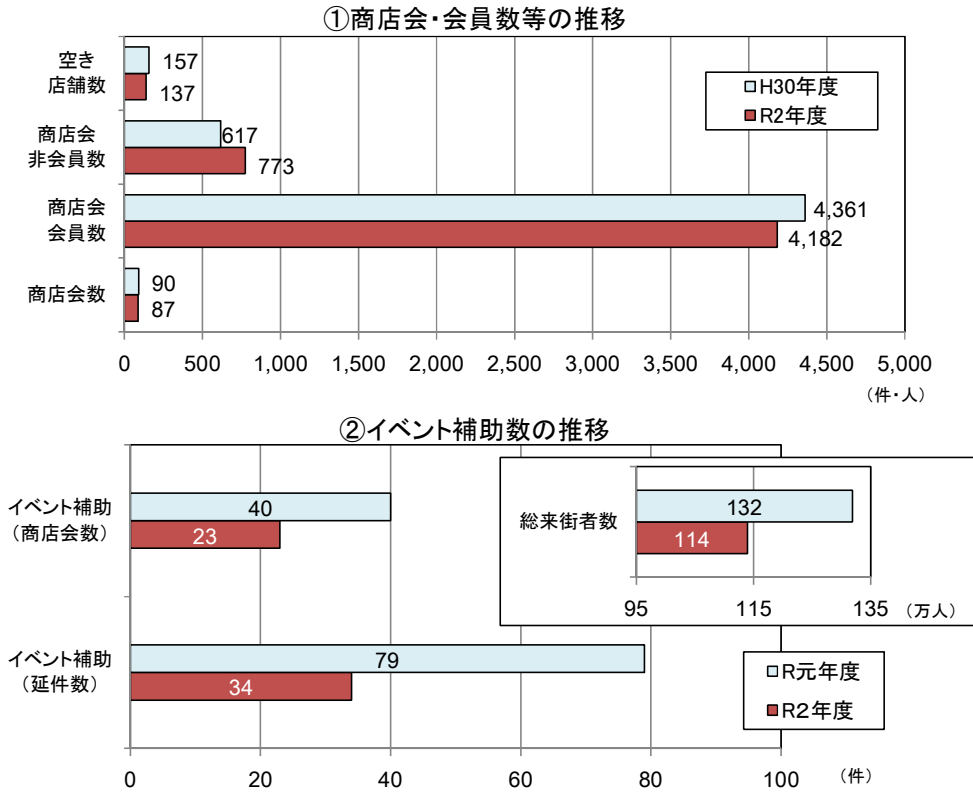
小口零細企業保証制度の拡充に伴い、平成30年度より融資限度額を1,250万円から2,000万円に拡充し、小企業資金が大幅に増加した。結果として、融資総額、融資実行件数ともに大幅に増加している。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた事業者に対し、より低利な融資あっせん制度である「小企業資金新型コロナウイルス感染症対策特例」「新型コロナウイルス感染症対策緊急資金」を新たに創設し、融資実行件数は前年の1,046件から1,792件と大幅に増加した。コロナ関連融資の割合は全体の85%以上を占めている。



出典:生活産業課作成資料「商工融資表14」

1.1 商店街の現況

商店会数は前回より減少した。会員数は減少し、非会員数は増加した。空き店舗数は、減少した。コロナウイルス感染症の影響によりイベント中止が多かったため、補助件数・総来街者数が減った。



出典:①豊島区商店会届、②補助金事業実績報告

1.2 消費生活相談件数の推移

販売購入形態のうち、「通信販売」、「訪問販売」、「電話勧誘販売」は、特定商取引法で規制されている問題が発生しやすい販売方法であり、全体の45.9%を占めている。

(件)

販売購入形態	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
店舗購入	619	563	538	567	644
訪問販売	136	164	157	187	215
通信販売	694	602	617	769	942
マルチ・マルチまがい取引	29	36	31	40	42
電話勧誘販売	45	42	47	73	33
ネガティブ・オプション	3	7	9	7	16
訪問購入・その他無店舗販売	16	21	19	22	13
不明・無関係	414	501	780	780	689
計	1,956	1,936	2,198	2,445	2,594

出典:生活産業課作成資料(令和2年度消費生活相談の概要)

【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

指標名	平成26年度 (現状)	令和2年度 (前期目標)	令和7年度 (後期目標)
新規相談受付件数	2,297件	2,400件	2,500件

7-1 産業振興による都市活力創出

13. 消費生活相談の内容

2年度の新規相談件数 2,594 件に対し、相談内容に応じて、複数のキーワードを付与している。連絡不能は 336 件 6 位と、元年度 230 件 9 位から浮上した。また 13 位の SNS が新たに加わった。

(令和2年度)

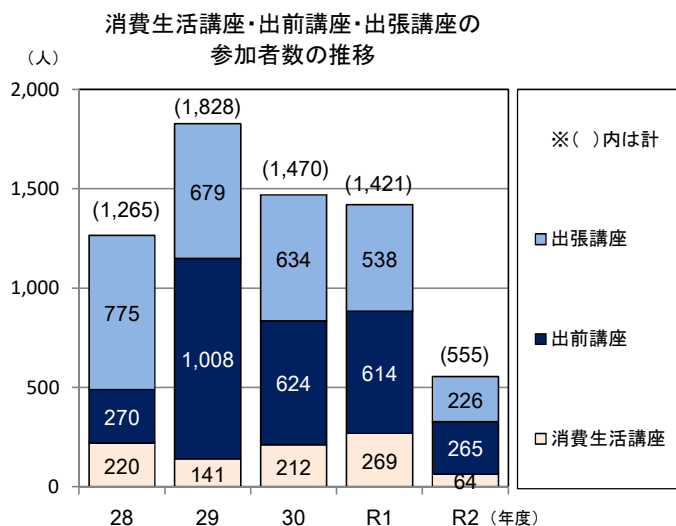
相談内容	件数	相談内容	件数
①解約	942	⑨説明不足	187
②インターネット通販	823	⑩家庭訪販	184
③電子広告	626	⑪返品	183
④契約書・書面	552	⑫クレジットカード	167
⑤返金	440	⑬SNS	165
⑥連絡不能	336	⑭プライバシー	163
⑦高価格・料金	316	⑮信用性	145
⑧クレーム処理	287		

※相談内容より複数項目で集計

出典:生活産業課作成資料(令和2年度消費生活相談の概要)

14. 消費生活講座・出前講座・出張講座の参加者数の推移

消費生活センターでは、区内在住・在勤・在学者を対象に、日常生活を取り巻く消費者問題を幅広く学び、消費者トラブルを未然に回避できる自立した消費者を育成する目的で消費生活講座及び出前講座を開催している。また、悪質商法等による消費者被害を未然に防止することを目的に、最近の事例などを紹介し、だまされないための注意点や対処方法を伝える出張講座を開催している。なお、2年度の講座については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止とした講座が多数あった。



出典:生活産業課作成資料(消費生活センターの業務概要)

【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

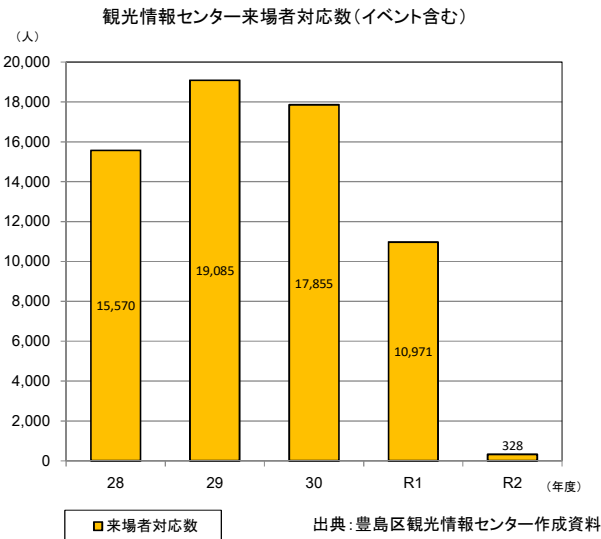
指標名	平成26年度 (現状)	令和2年度 (前期目標)	令和7年度 (後期目標)
消費生活講座、出前講座、出張講座の参加者数	1,059人	1,200人	1,350人

2. 観光によるにぎわいの創出

1. 観光情報センター

観光、ビジネスなど様々な目的で豊島区を訪れる人達に、観光情報の発信拠点として、名所、イベント、最新スポットなど、ニーズに即した観光情報を提供している。なお令和2年度は、新型コロナウイルスまん延防止対策等により休館等を行った影響等により、極端に来場者数が減少している。

平成30年1月31日、JNTO認定外国人観光案内所カテゴリー1を取得。



【施設の概要】
【所在地】 のとやビル3F
 (豊島区西池袋1-19-7)
 ※平成27年10月に豊島区民センター
 (豊島区東池袋1-20-10)より移転
【開業時間】 平日:9:00~18:00
 土・日・祝:10:00~17:00
 (閉館日:年末年始:12/29~1/3)
【業務内容】 観光案内、観光パンフレット配布、
 観光関連サイトの検索・閲覧、
 イベント情報の提供、交流都市の紹介 等
【運営】 一般社団法人豊島区観光協会

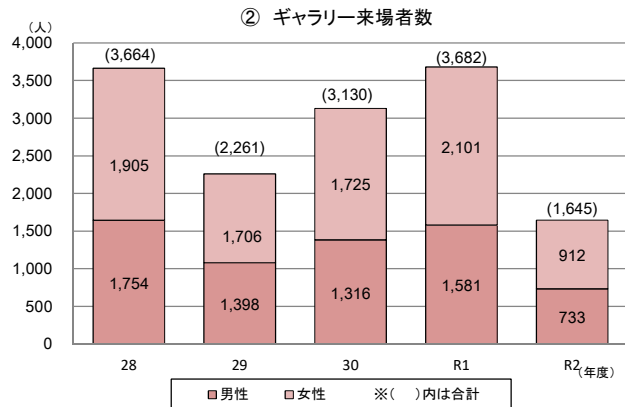
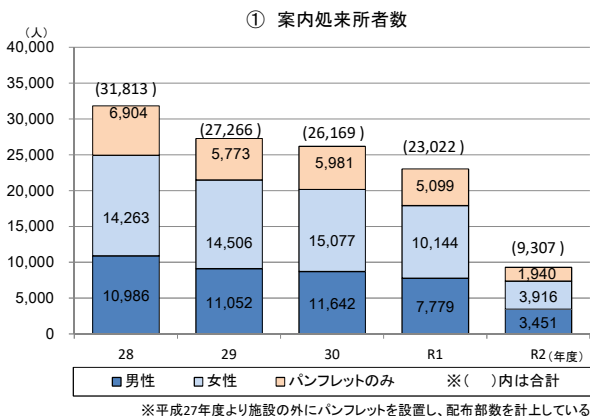
2. 雑司が谷情報ステーション(雑司が谷案内処)

平成20年6月の副都心線開業を契機に設置された「雑司が谷・歴史と文化のまちづくり懇談会」の提案を踏まえ、雑司が谷の魅力を広く発信していくための拠点として、平成22年7月31日に開設した。平成29年3月14日には来所者数20万人を達成している。

雑司が谷地域のおすすめスポットや地域イベントの紹介、郷土玩具の展示・販売、雑司が谷ゆかりの作品展示など、来街者が観光資源に触れる機会を提供している。

運営は、としま未来文化財団に委託しているが、町会及び商店会長で構成する運営協議会や店番のサポートなどを行う応援倶楽部と協働・連携し、地域に根差した運営を図っている。平成26年12月、雑司が谷地域が日本ユネスコ協会連盟未来遺産に認定されたことにより、雑司が谷案内処が観光情報センター機能のみならず、地域の協働・連携の拠点として担う役割は大きくなっていく。

【所在地】 並木ハウスアネックス内(豊島区雑司が谷3-19-5)
【開館時間】 午前10時30分~午後4時30分(休館日:毎週木曜日、ただし祝日は開館。年末の数日間、休館日あり)
【業務内容】 雑司が谷のおすすめスポット案内、地域イベント・商店街の情報提供、郷土玩具・雑司が谷グッズの展示販売、ギャラリー展示
【運営】 公益財団法人 としま未来文化財団



7-2 観光によるにぎわいの創出

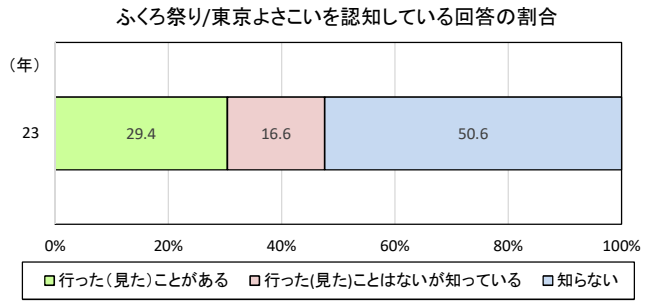
3. 区内の主なお祭り・イベント一覧

(令和2年)

開催月	開催期間	区内の主なお祭り・イベント	開催場所	開催地域
1月	1/24	例大祭	高岩寺	巢鴨
2月	2/2	椎名町としま商人まつり	椎名橋下広場	長崎
	2/3	節分会	鬼子母神 庚申塚・猿田彦大神	雑司が谷 巢鴨
3月	3/12～3/15	東京アニメアワードフェスティバル2021	区民センターほか	池袋
4月	4/1～4/2	台日文化交流	池袋西口公園	西池袋
	4/16	カレーフェスティバル&バングラデシュポイシャカメラ	池袋西口公園	西池袋
5月	5/8	長崎神社獅子舞	長崎神社	長崎
	5/10～5/24	大塚バラまつり(オープニングセレモニーは中止)	都電大塚駅から向原駅までの沿線	大塚
	5/16～5/29	新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館	池袋西口地区ほか	西池袋ほか
	5/24	例大祭	高岩寺	巢鴨
6月	6/24	百万遍大念珠供養	眞性寺	巢鴨
7月	7/27～8/21	としまアート夏まつり	あうるすぽっと、区民ひろばほか	東池袋ほか
8月	8/6	夢の虹	トキワ荘通り周辺	南長崎
	8/12	あうるすぽっと‘にゅ～盆踊り’	池袋西口公園	西池袋
9月	9/1～9/30	池袋演劇祭	区内各劇場	区内
	9/24	例大祭	高岩寺	巢鴨
	9/30～11/29	東京芸術祭	東京芸術劇場、あうるすぽっと、南池袋公園、池袋西口公園ほか	池袋
10月	10/11～10/25	大塚バラまつり(オープニングセレモニーは中止)	都電大塚駅から向原駅までの沿線	大塚
	10/16～11/15	フェスティバル/トーキョー	東京芸術劇場、あうるすぽっと、南池袋公園ほか	池袋
	10/24～10/26	豊島区伝統工芸展	としまセンタースクエア	南池袋
	10/31	池袋ハロウィンコスプレフェス2020 ONLINE	Mixalive ほか	池袋
11月	11/2、14、26	酉の市	大鳥神社	雑司が谷
	11/6～11/14	すがも中山道菊まつり	巢鴨地藏通り商店街ほか	巢鴨
	11/7	夢の虹	トキワ荘通り周辺	南長崎
	11/7	民俗芸能inとしま‘plus’まつりのおとがきこえる	西口野外公園グローバルリング	西池袋
	11/7～11/8	アニメイトガールズフェスティバル あおぞらマルシェ	サンシャインシティほか	池袋
	11/7～11/8	としまマンガ・アニメフェス2020	トキワ荘通り周辺	南長崎
	11/27～1/6	クリスマスイルミネーション点灯	立教大学	西池袋
12月	12/23	キャロリング	立教大学	西池袋

4. ふくろ祭り/東京よさこいを認知している回答の割合

アンケートによる調査を実施。調査期間は平成23年4月～24年3月まで。回答者は4,874人。「ふくろ祭り/東京よさこい」は、豊島区の秋を代表する祭りで、イベント期間中延べ110万人もの観客が訪れる。



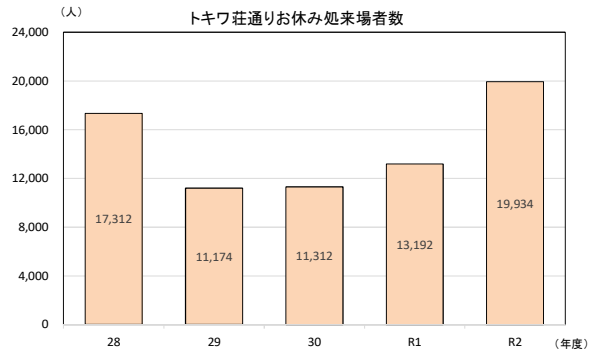
【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

出典：平成23年「来街者動向調査」

指標名	平成26年度 〈現状〉	令和2年度 〈前期目標〉	令和7年度 〈後期目標〉
「イベント等認知度」に対し、ふくろ祭り/東京よさこいを認知している回答の割合	46.0%	60.0%	70.0%

5. トキワ荘通りお休み処来場者数の推移

トキワ荘跡地周辺の散策拠点となる「トキワ荘通りお休み処」は平成25年12月の開設以来、令和2年11月、開館7年間での来館者数は10万人を突破した。2020年7月に開館したトキワ荘マンガミュージアムと連携し、来館者が何度でも訪れたいくなるような施設として、引き続き、地域の情報発信及び回遊拠点の機能の拡充を図っていく。



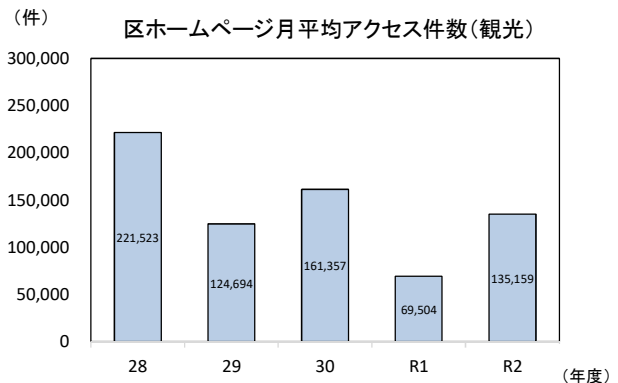
出典：文化観光課作成資料
※平成25年12月に開設した。

【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

指標名	平成26年度 〈現状〉	令和2年度 〈前期目標〉	令和7年度 〈後期目標〉
トキワ荘通りお休み処の来場者数	18,479人	25,000人	30,000人

6. 区ホームページ年間アクセス件数（観光）

区観光ホームページのアクセス件数は、受け手にとって魅力的な情報が掲載、発信されているとともに、豊島区の豊富な文化・観光資源の魅力が認知されていることを示す指標となっている。今後も、さらなる来街者増を目指して、より効果的、魅力的、そして受け手にとってわかりやすい情報発信に努めていく。



※平成27年4月に区ホームページをリニューアルした。 出典：文化観光課作成資料

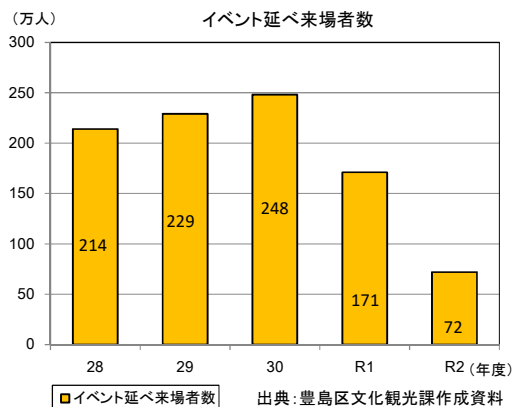
【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

指標名	平成26年度 〈現状〉	令和2年度 〈前期目標〉	令和7年度 〈後期目標〉
区ホームページ年間アクセス件数(観光)	238,000件	349,000件	506,000件

7. 豊島区内イベント延べ来場者数の推移

国際アート・カルチャー都市構想実現に向け、女性や子ども、外国人も含めた来街者が参加しやすい環境を整備し、観光協会や地域団体と連携し、区の豊富な文化・観光資源の魅力を積極的に発信し、まちのイメージアップ、来街者増につなげていく。

※令和元年度は、台風による「東京よさこい」の中止、池袋西口公園改修工事のためのイベント中止により来場者数が減少。

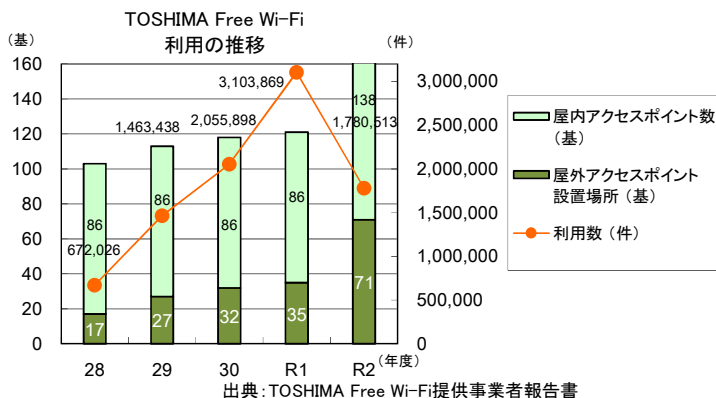


【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

指標名	平成26年度 (現状)	令和2年度 (前期目標)	令和7年度 (後期目標)
イベント延べ来場者数	2,214,958人	2,280,000人	2,430,000人

8. TOSHIMA Free Wi-Fi 利用数の推移

来街者の受入環境の整備として、多くの外国人旅行者が不便と感じている無料公衆無線 LAN 環境の屋内外での利用可能範囲を拡大し、利便性の向上を図っている。TOSHIMA Free Wi-Fi を新庁舎に導入したことを契機に、平成 27 年度から事業を開始した。



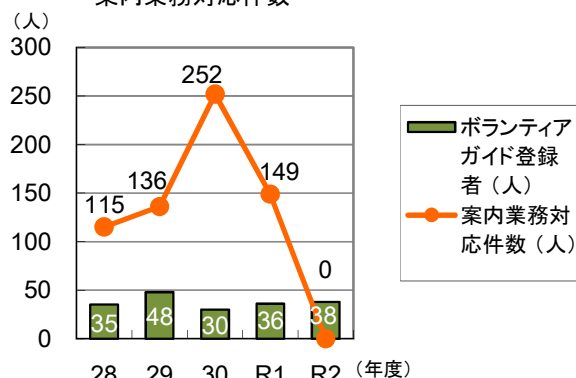
【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

指標名	平成26年度 (現状)	令和2年度 (前期目標)	令和7年度 (後期目標)
TOSHIMA Free Wi-Fi利用数	H27開始	380,000件	454,000件

9. 外国語観光ボランティアガイド通訳・案内業務対応件数

来街者の受入環境の整備として、外国人観光客の満足度の向上のため、区内の歴史、文化、景観や観光施設等について知識を持つ観光ボランティアガイドの育成や組織化を支援していく。平成 27 年度に「豊島区外国語観光ボランティアガイドの会」が発足し、平成 28 年度から案内業務を開始している。

外国語観光ボランティアガイド通訳・案内業務対応件数



【基本計画2016-2025 施策の達成度をはかる指標】

指標名	平成26年度 (現状)	令和2年度 (前期目標)	令和7年度 (後期目標)
外国語観光ボランティアガイド通訳・案内業務対応件数	H27開始	350人	450人